



こちら、三中図書館 10月号

市川市立第三中学校図書館 2025.10.20

空が澄み清々しさを感じる頃となりました。一気に秋も深まり、肌寒くもなってきました。外出するときの服装にも気を遣う季節ですね。

今月の始め(10/1~3、6~7)に蔵書点検を行いました。

今回の蔵書点検では、古い本(本そのもの、データの古いもの)などが多数見受けられたので、廃棄処分を進めました。

点検で、不明本が71冊ありました。裏面にリストを載せました。

図書館でも何度も探していますが、なかなか見つからないので、みなさんも三中の本の探索をお願いします。借りて忘れて家などに置いたままにしないか、教室やほかの部屋に誰が借りたかわからない本がないかなど、ちょっと見まわして探してみてください。

(※同じ書名でも、バーコードが違うのは別の本ですので、よく見てください。)

(リストの中の書名の欄に、●が付いている本(9冊)は、貸出中で返却されていない本なので、連絡を受けている人は必ず返却をお願いします。)

お知らせ 今年も11月の読書月間で、読書ビンゴを実施します(図書委員会が運営)
1ビンゴだけでも集めてみましょう。ぜひみなさん、参加してください。

読書ビンゴ <ルール> ★学校図書館の本を使ってください。

- ① 9マスのお題の本を読む。『題名』を記入する。
- ② 読み終わったら、カウンターで、図書委員か先生に『スタンプ』を押してもらおう。
- ③ 1列揃ったら、『プレゼント』(※1)がもらえます。
- ④ 全部コンプリーしたら、早い人順に『景品』(※2)がもらえます。

『プレゼント』…●一般のしおり(いろいろ) ●『先生方のおすすめ本のしおり』(R6年作成)
(※1) ●折り紙(かわいい動物 など) ★たくさん集めてみよう!

『景品』…●雑誌の付録(クリアファイル、アニメージュのポスターなど)
(※2) ●折り紙 ●しおり ●カード ●手帳 など

10月の行事とくらし 神無月

(「子ども歳時記12か月」より)

神送りと神迎え…神無月には、日本各地の神さまが^{いすちだいしや}出雲大社(島根県)に集まるといわれています。
神さまが出発する1日ごろや、帰ってくる31日ごろには、だんごや赤飯などを備えます。
冬の衣替え(1日)…衣服を冬ものにかえる日です。学校の制服などは、濃い色の冬服に代わります。
スポーツの日(13日 第2月)…東京オリンピック(1964年)の開会式にちなんで設けられた祝日。
ハロウィン(31日)…キリスト教の聖人を祭る万聖節の前夜祭です。その後アメリカに渡り、子どもたちがおばけの扮装でお菓子をねだるハロウィンの祭りとして広められました。



図書紹介

新刊の中から紹介します。



「さみしい夜のページをめくれ」 (古賀 史健) 159

うみのなか中学校3年生のタコジローは、進路に悩んでいたある日、ヒトデの占い師に呼び止められる。彼女は、その人に合った言葉が載っている本を、本棚から占い渡してくれる。

本を選ぶってことは、どんな意味があるのか?その方法は?タコジローは疑問を解きながら成長をしていく。そのさまはグイグイ読者を惹きつけます。絵も印象的です。なにしろ面白い!

「脳のはたらきとニューロダイバーシティ みんなちがって、それでいい!」

(ルイズ・グッディング) 493

この本を書いたルイズは、他の誰とも違う「個性的な脳」の持ち主。

彼女の脳の個性は、ADHDとつながってるんだって。

この本は、脳科学の視点から、発達障害や、脳と心の病などについて学べます。まずは「脳の基本(作りや働き)、脳と感情、脳と体」、「さまざまな個性のある脳」などが紹介されます。

色とりどりの絵が理解を深めます。『脳は一人ひとり違うって知ってた?』

「やさしくわかる食品ロス 捨てられる食べ物を減らすために知っておきたいこと」

(西岡 真由美) 611

世界中で、まだ食べることができるのに、捨てられてしまう食品がたくさん生まれています。

この本では、0.食品ロスってなんだろう? 1.食品は捨てるほどたくさんあるの?

2.食べ物はどうやって食卓まで届くの? 3.食品でどうやって世界はつながっているの?

4.食品ロスを減らすにはどうしたらいいの? 5.食品ロスを減らすためにできること

の項目を多くのデータで細かく説明されていて読み応えがあります。

自分が出来る小さな行動からはじめていきたくなる本です♪

「人間になりたかった犬」 (今西 乃子) 913

神社に住む白い犬シロが人間に生まれ変わるために、「人のために本当に役立つことは何か」を探し求める物語です。シロは百年以上経っても、何度生まれ変わっても犬のままだった。

「シロ、いつまで犬のままにいるつもりなんだ?」人間の少年、史郎に姿を変えたシロは小学校に通い始める。親友の春樹が抱える悩みをきっかけに、人助けの意味をようやく理解し始めます。最後はさわやかな風が吹き抜けます。読みやすい文章で気軽に読めます。読んでみてください。



★リクエストを
お寄せください!

購入してもらいたい本・雑誌があったら、図書館にリクエストを
してください。11月末まで受け付けています。